

算数チャレンジ&数学オリンピック2024

7月29日、にぎわい交流施設（中央公民館）でおがわら「算数チャレンジ&数学オリンピック2024」が開催されました。

算数チャレンジは、町内の小学5・6年生75名、数学オリンピックは町内の中学1・2年生18名が参加しました。「個人問題の部」と「チーム問題の部」の2部構成となっており、「チーム問題」では、出題された難問に3人1組となり互いに協力・相談し合いながら答えを導き出していました。



令和6年度中学生『まちづくり夢・未来会議』

7月30日、大河原町をより魅力的で、住みよい町にしていこうとする心を育て、まちづくりへの関心を深めることを目的とした「まちづくり夢・未来会議」が、にぎわい交流施設（中央公民館）で開催されました。

大河原中学校・金ヶ瀬中学校の代表生徒25名が4つのグループに分かれ、「将来も住み続けたい大河原町とはどんな町なのか」をテーマにワークショップを行い、まちづくりへの提案を発表しました。

Aグループ

<快適で楽しいまちづくり>

アンケート形式の質問をごみ箱の投入口に掲示し、投票する形でごみを楽しみながら自然とごみ箱に入れてもらう工夫を行い、みんなできれいな町にしたい。

<屋内運動施設が整った町>

熱中症予防のため、夏でも野球やサッカーなどが安心してできる屋内運動施設をつくってほしい。中学生として、クラウドファンディングの呼びかけやイベント企画に参加したい。

Bグループ

<綺麗なまちづくり>

植物を植えたり、ごみ拾いボランティアをしたり、きれいなまちづくりを進めたい。

<商業で発展したまちづくり>

人が集まるまちづくりを進めたい。そのために、ショッピングモールやカフェなどの商業施設誘致やイベント企画などに中学生の視点で参加したい。

Cグループ

<子供から高齢者までenjoyなまちづくり>

子供から高齢者まで一緒に参加できる交流活動を定期的に開催する。ボランティアでこの活動に参加したい。

<お店や屋内施設がたくさんある町づくり>

中学生の目線でSNSを活用して、町の良さを発信し、商業施設などを誘致したい。

Dグループ

<住みやすい快適なまちづくり>

子供から高齢者まで楽しめるイベントを企画したい。花や緑の多い公園をつくり、SNS映えするスポットをつくりたい。

<安全で綺麗な町>

自転車乗車時のヘルメット着用率向上のために、おしゃれなヘルメットがあることを町民に知らせたい。中学生が交通安全のデザインを考えたマンホールを作成し、事故防止につなげたい。

※各グループの意見を、抜粋して紹介。



原爆と人間展

大河原町は、「非核・平和の町」を宣言しています。

広島平和記念日に合わせ8月6日から15日までの期間、「原爆と人間展」のパネル展を開催しました。

戦争の悲惨さや平和の尊さについて後世に伝えるため、そして将来を背負う子供達の未来が平和な社会であるようにと毎年開催しているものです。多くのかたにご覧いただき、改めて平和について考える機会となりました。



桜の保全活動を行いました

7月8日、金ヶ瀬中学校1年生が白石川右岸堤防（大河原大橋付近）で桜の保全活動を行いました。

生徒たちは、校庭の落ち葉や雑草を使って、手づくりで作成した活力剤を弱った桜に与えたり、幹に入った害虫をノミや金づちを器用に使って取り除きました。

今回の活動には柴田農林高等学校千桜部の生徒たちも指導に訪れ、桜の保全への意識がさらに高まりました。



宮城県教育委員会協働教育推進功績表彰

7月10日、宮城県教育委員会協働教育推進功績表彰が行われ、岡崎 雄博さんが表彰されました。

この表彰は、家庭・地域・学校をつなぐ協働教育の振興・推進に主体的に取り組み、優れた功績をおさめているかたや団体に対して贈られるものです。

岡崎さんは、金ヶ瀬小学校、大河原小学校の放課後子供教室の講師として、科学実験等を通して子ども達の好奇心や探究心を育む活動を行っているほか、世界・日本の昆虫展、夏休み親子昆虫教室の講師など大河原町の協働教育の推進に多大なる貢献をいただいております。



▲左から鈴木教育長、岡崎 雄博さん、青山 県社会教育専門監

菊地 ひで子さん100歳おめでとうございます

7月19日、100歳を迎えられた菊地ひで子さんへ町からの敬老の意を表してお祝いと褒状が贈られました。

ひで子さんは、角田市出身で、宮城県の保健師として約40年ほど勤められました。結核予防事業に対する功績が認められ、厚生労働大臣賞のほか多くの賞を受賞されました。

また、塗り絵をすることが生きがいで、毎月3枚ずつ塗り絵を塗っており、1年以上欠かさず続けているそうです。ひで子さんのお部屋にも色鮮やかな塗り絵が飾られています。

これからもお体を大切に元気でお過ごしください。



大河原産業高等学校オープンキャンパス

7月24日、大河原産業高等学校にてオープンキャンパスが開催されました。

町内外の中学3年生及びその保護者約400名が参加し、学校説明会をオンライン形式で受講後、学科ごとの体験学習や部活動の見学が行われました。

企画デザイン科の「イラストレーターでイラストを描こう」の体験学習は、参加者たちは実際にパソコンを操作しイラストを作っていました。

オープンキャンパスは、10月5日にも開催予定です。

